

伊賀市立上野総合市民病院

防火設備改修工事

目 次

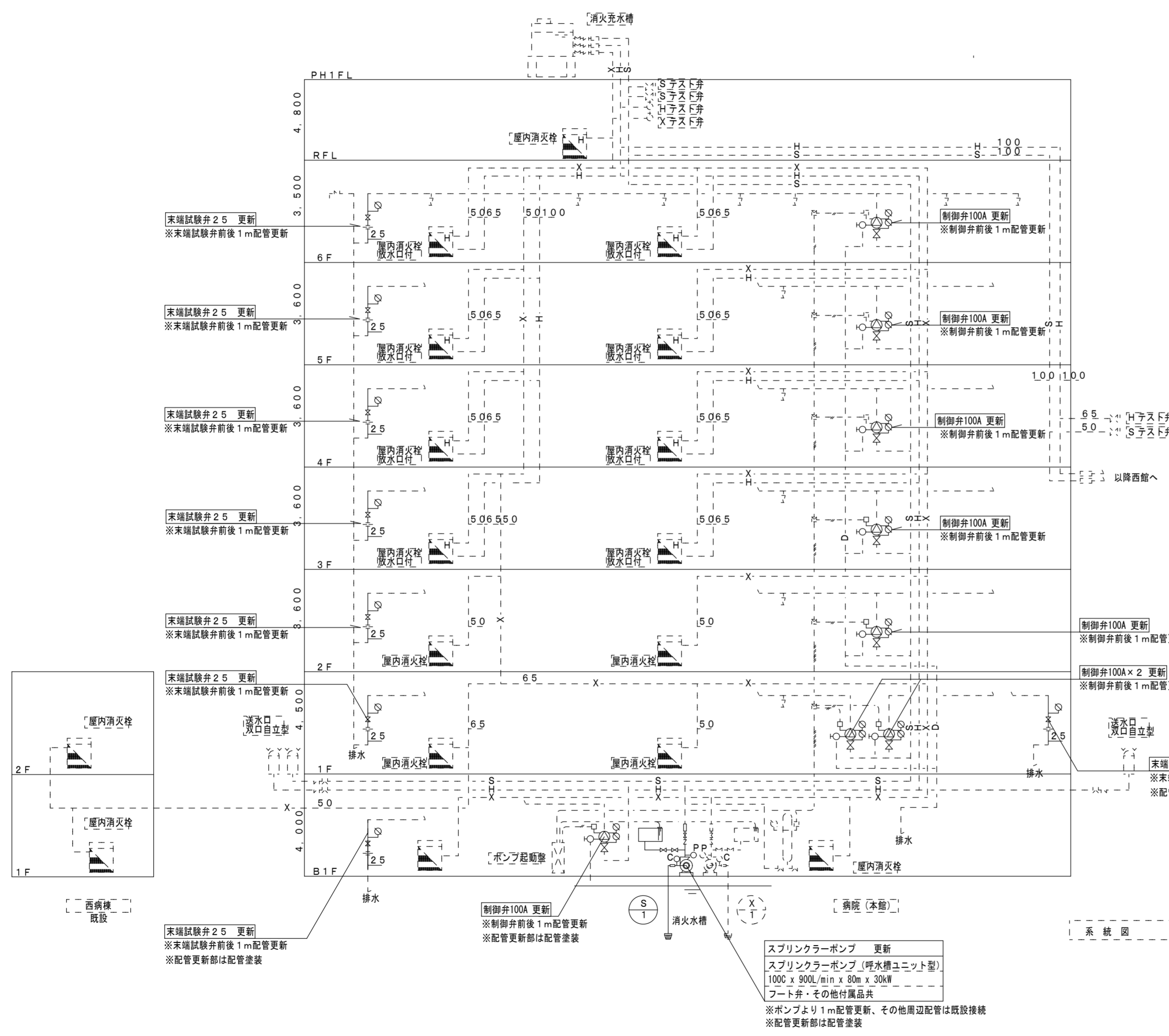
	機械設備工事		電気設備工事		建築工事
M -01	特記仕様書	E -01	特記仕様書	A -01	特記仕様書
M -02	系統図 消火設備（スプリンクラー）	E -02	自動火災報知設備 地下1階平面図	A -02	1階平面図
M -03	地下1階平面図 消火設備（スプリンクラー）	E -03	自動火災報知設備 1階平面図		
M -04	1階平面図 消火設備（スプリンクラー）	E -04	自動火災報知設備 4階平面図		
M -05	2階平面図 消火設備（スプリンクラー）	E -05	放送設備 地下1階平面図		
M -06	3階平面図 消火設備（スプリンクラー）	E -06	放送設備 1階平面図		
M -07	4階平面図 消火設備（スプリンクラー）	E -07	放送設備 2階平面図		
M -08	5階平面図 消火設備（スプリンクラー）	E -08	動力設備 地下1階平面図		
M -09	6・PH階平面図 消火設備（スプリンクラー）				
M -10	系統図 消火設備（ガス消火）				
M -11	1階平面図 消火設備（ガス消火）				

機械設備工事特記仕様		工事写真		排水設備		機器設備											
<p>建築概要</p> <p>工事名称 伊賀市立上野総合市民病院防火設備改修工事及びアースコート設備改修工事</p> <p>工事場所 伊賀市四十九町 地内</p> <table border="1"> <tr> <th>建物名称</th> <th>構造</th> <th>階数</th> <th>延面積 (m²)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>病院</td> <td>RC造</td> <td>6階</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		建物名称	構造	階数	延面積 (m ²)	備考	病院	RC造	6階			<p>完成写真</p> <p>デジタルカメラで撮影し、全てL版相当サイズで印刷する。(M4版用紙に1ページあたり3枚) 1部</p> <p>箇所数は 外観4面 各室2面 程度とする。</p> <p>規定の箇所数が確保できない場合には、監督者と協議すること。アルバム 1部 (大きさ 335mm×290mm程度)</p>		<p>・排水方式</p> <p>・放流先</p> <p>・配管材料</p> <p>・給湯方式</p> <p>・配管材料</p> <p>・燃料</p> <p>・その他</p>		<p>・設計空気条件 (指示なきは建設業 建築設備設計基準による)</p> <p>・外気 夏季 *C % 冬季 *C %</p> <p>・室内 夏季 26 *C % 冬季 22 *C %</p> <p>・一般系統の温度は成行とする。</p> <p>・温水発生機 ・チラー (・空冷HP ・空冷)</p> <p>・温水ボイラー ・非常熱</p> <p>・空冷HPパッケージ ・ガスHPパッケージ ・FCU ・AHU</p> <p>・その他</p>	
建物名称	構造	階数	延面積 (m ²)	備考													
病院	RC造	6階															
<p>一般事項</p> <p>適用仕様書</p> <p>・日本建築家協会編「建築設備工事共通仕様書」</p> <p>・空気調和・衛生工学会規格「空気調和・衛生設備工事標準仕様書」</p> <p>○国土交通大臣官庁官庁整備部「機械設備工事共通仕様書」平成28年度版</p>		<p>デジタルカメラで撮影し、全てL版相当サイズで印刷する。(M4版用紙に1ページあたり3枚) 1部</p> <p>箇所数は 外観4面 各室2面 程度とする。</p> <p>規定の箇所数が確保できない場合には、監督者と協議すること。アルバム 1部 (大きさ 335mm×290mm程度)</p>		<p>・排水方式</p> <p>・放流先</p> <p>・配管材料</p> <p>・給湯方式</p> <p>・配管材料</p> <p>・燃料</p> <p>・その他</p>		<p>・設計空気条件 (指示なきは建設業 建築設備設計基準による)</p> <p>・外気 夏季 *C % 冬季 *C %</p> <p>・室内 夏季 26 *C % 冬季 22 *C %</p> <p>・一般系統の温度は成行とする。</p> <p>・温水発生機 ・チラー (・空冷HP ・空冷)</p> <p>・温水ボイラー ・非常熱</p> <p>・空冷HPパッケージ ・ガスHPパッケージ ・FCU ・AHU</p> <p>・その他</p>											
<p>優先順位</p> <p>1. 現場説明事項 質疑応答書</p> <p>2. 本特記仕様書</p> <p>3. 設計図書</p> <p>4. 工事共通仕様書</p>		<p>作成する (基本A2・A3各2部・CADデータ提出)</p> <p>完成図作図範囲 (配管図、平面図、立面図、断面図、仕上表等)</p> <p>完成図はCADにより作成することとし、著作権にかかる使用権は発注者に委譲するものとする。</p>		<p>・排水方式</p> <p>・放流先</p> <p>・配管材料</p> <p>・給湯方式</p> <p>・配管材料</p> <p>・燃料</p> <p>・その他</p>		<p>・設計空気条件 (指示なきは建設業 建築設備設計基準による)</p> <p>・外気 夏季 *C % 冬季 *C %</p> <p>・室内 夏季 26 *C % 冬季 22 *C %</p> <p>・一般系統の温度は成行とする。</p> <p>・温水発生機 ・チラー (・空冷HP ・空冷)</p> <p>・温水ボイラー ・非常熱</p> <p>・空冷HPパッケージ ・ガスHPパッケージ ・FCU ・AHU</p> <p>・その他</p>											
<p>申請手続</p> <p>工事に伴う関係官公署、ガス会社への諸手続きは請負者がこれを代行し、必要経費も本工事に含むものとする。</p>		<p>施工条件</p> <p>○下記で指定するもの以外は監督者と協議し決定する。</p> <p>○施工可能日 (○ 指定あり (病院との協議により決定))</p> <p>○施工可能時間帯 (○ 指定あり 病院との協議により決定)</p> <p>○個別位の施工順序 (・ 指定なし)</p> <p>○工事車両の駐車場 (○ 指定あり 病院との協議により決定)</p> <p>○資材置場 (○ 指定あり 病院との協議により決定)</p> <p>○本工事に必要な工事用電力、水及び諸手続きなどの費用はすべて請負者の負担とする。</p>		<p>・排水方式</p> <p>・放流先</p> <p>・配管材料</p> <p>・給湯方式</p> <p>・配管材料</p> <p>・燃料</p> <p>・その他</p>		<p>・設計空気条件 (指示なきは建設業 建築設備設計基準による)</p> <p>・外気 夏季 *C % 冬季 *C %</p> <p>・室内 夏季 26 *C % 冬季 22 *C %</p> <p>・一般系統の温度は成行とする。</p> <p>・温水発生機 ・チラー (・空冷HP ・空冷)</p> <p>・温水ボイラー ・非常熱</p> <p>・空冷HPパッケージ ・ガスHPパッケージ ・FCU ・AHU</p> <p>・その他</p>											
<p>疑義</p> <p>設計図書の誤記、記載漏れ、又図面により不明な事に起因する問題点、疑義についてはその都度監督者と協議すること。</p>		<p>施工種別</p> <p>○下記で指定するもの以外は監督者と協議し決定する。</p> <p>○施工可能日 (○ 指定あり (病院との協議により決定))</p> <p>○施工可能時間帯 (○ 指定あり 病院との協議により決定)</p> <p>○個別位の施工順序 (・ 指定なし)</p> <p>○工事車両の駐車場 (○ 指定あり 病院との協議により決定)</p> <p>○資材置場 (○ 指定あり 病院との協議により決定)</p> <p>○本工事に必要な工事用電力、水及び諸手続きなどの費用はすべて請負者の負担とする。</p>		<p>・排水方式</p> <p>・放流先</p> <p>・配管材料</p> <p>・給湯方式</p> <p>・配管材料</p> <p>・燃料</p> <p>・その他</p>		<p>・設計空気条件 (指示なきは建設業 建築設備設計基準による)</p> <p>・外気 夏季 *C % 冬季 *C %</p> <p>・室内 夏季 26 *C % 冬季 22 *C %</p> <p>・一般系統の温度は成行とする。</p> <p>・温水発生機 ・チラー (・空冷HP ・空冷)</p> <p>・温水ボイラー ・非常熱</p> <p>・空冷HPパッケージ ・ガスHPパッケージ ・FCU ・AHU</p> <p>・その他</p>											
<p>変更</p> <p>設計図書に明記なくとも、外観上、機能上又は法規上当然必要と認められるものについては、本工事に含むものとする。</p>		<p>完成図書</p> <p>工事完成の上は各種の試験、検査を許可書証、成績表、工事写真、日報、材料検収簿、完成写真、竣工図、取扱説明書等とまとめて提出すること。</p> <p>日本建築センター編「建築設備耐震設計・施工指針」によること。</p>		<p>・排水方式</p> <p>・放流先</p> <p>・配管材料</p> <p>・給湯方式</p> <p>・配管材料</p> <p>・燃料</p> <p>・その他</p>		<p>・設計空気条件 (指示なきは建設業 建築設備設計基準による)</p> <p>・外気 夏季 *C % 冬季 *C %</p> <p>・室内 夏季 26 *C % 冬季 22 *C %</p> <p>・一般系統の温度は成行とする。</p> <p>・温水発生機 ・チラー (・空冷HP ・空冷)</p> <p>・温水ボイラー ・非常熱</p> <p>・空冷HPパッケージ ・ガスHPパッケージ ・FCU ・AHU</p> <p>・その他</p>											
<p>完成図書</p> <p>工事完成の上は各種の試験、検査を許可書証、成績表、工事写真、日報、材料検収簿、完成写真、竣工図、取扱説明書等とまとめて提出すること。</p> <p>日本建築センター編「建築設備耐震設計・施工指針」によること。</p>		<p>特記事項</p> <p>○地中埋設の給水、ガス、消火管等は埋設表示板、埋設シートを布設する。</p> <p>○重量機器及び器具は吊りボルトにて堅固に取り付けること。</p> <p>○機器及び配管等は、地震時に水平移動、転倒、落下などが生じないように「建築設備耐震設計指針」により施工する。</p> <p>○防火区画貫通部分は、日本建築センターの性能評定を受けた工法に基づく材料を使用すること。</p> <p>○建物準入配管 (給水、ガス、消火) は十分な可換性を有する変位吸収配管施工をおこなう。</p> <p>○水密を要する部分を除きスリーブに用いる材料は、紙製等の型枠を使用することができる。</p> <p>○排水管を除く管の埋設深さは、一般敷地300mm以上、車両道路部600mm以上とする。</p> <p>○振動の伝播を防ぐ必要のある配管及び強制循環する水配管で管径65φ以上の配管には、防振吊り金物又は防振支持金物を設けるものとする。</p> <p>○既設コンクリート床、壁などの配管貫通部の穴明けは、原則としてダイヤモンド削りによる。</p> <p>○土間配管は土間部に吊り下げるなど埋設配管を保持するようにする。</p> <p>○屋外露出及び多湿箇所 (トレンチピット等) の配管架台は、SUS又はSS溶融亜鉛メッキ仕上げとする。</p> <p>○配管途中、要所にはフランジ接続部を設置し、取り外しを容易にする。</p> <p>○系統が分かるように、必要箇所 (機械室、PS内等) に文字書き・矢印記入・バルブ取付をおこなう。</p> <p>○機器・配管・支持金物において、異種金属が接触する部分には、絶縁処理をおこなう。</p> <p>○配管に空気が滞留する恐れのある箇所には、エア抜き弁を設置する。</p> <p>○屋外機器設置基礎のアンカーボルトは、ケミカルアンカー (ステンレス製) とする。</p> <p>○工事着手までに諸官庁へ工事範囲、工事期間の詳細を報告する</p> <p>○本工事に必要な工事用電力、水及び諸手続きなどの費用はすべて請負者の負担とする。</p>		<p>・排水方式</p> <p>・放流先</p> <p>・配管材料</p> <p>・給湯方式</p> <p>・配管材料</p> <p>・燃料</p> <p>・その他</p>		<p>・設計空気条件 (指示なきは建設業 建築設備設計基準による)</p> <p>・外気 夏季 *C % 冬季 *C %</p> <p>・室内 夏季 26 *C % 冬季 22 *C %</p> <p>・一般系統の温度は成行とする。</p> <p>・温水発生機 ・チラー (・空冷HP ・空冷)</p> <p>・温水ボイラー ・非常熱</p> <p>・空冷HPパッケージ ・ガスHPパッケージ ・FCU ・AHU</p> <p>・その他</p>											
<p>共通事項</p> <p>保温工事</p> <p>・保温施工範囲は共通仕様書による。</p> <p>○保温施工種別</p> <p>・共通仕様書による</p> <p>○下表による。(但し機器、煙道は共通仕様書による)</p> <p>屋内露出</p> <p>グラスウール 保温筒 合成樹脂製カバー</p> <p>屋外露出・多湿箇所</p> <p>PS 保温筒 SUS鉄板仕上げ</p> <p>天井・PS内</p> <p>グラスウール 保温筒 アルミガラスクロス</p> <p>床下・階間内</p> <p>PS 保温筒 アルミガラスクロス</p> <p>○保温材の厚さ</p> <p>・共通仕様書による</p> <p>○下表による (但し機器、煙道は共通仕様書による)</p> <p>80A以下</p> <p>20 mm 給排水管 給湯管 温水管 ドレン管</p> <p>100-150A</p> <p>25 mm 消火管 (但し屋外のみ)</p> <p>200A以上</p> <p>40 mm</p> <p>25A以下</p> <p>30 mm 冷水管 冷温水管</p> <p>32-200A</p> <p>40 mm</p> <p>250A以上</p> <p>50 mm</p> <p>・ SUSラッキング仕上げとする。</p> <p>・ 化粧ケース仕上げとする。(屋内)</p>		<p>給水設備</p> <p>・給水方式</p> <p>・受水槽</p> <p>・高置水槽</p> <p>・配管材料</p> <p>・弁類</p> <p>・量水器</p> <p>・水栓</p> <p>・その他</p>		<p>給湯設備</p> <p>・給湯方式</p> <p>・配管材料</p> <p>・燃料</p> <p>・その他</p>		<p>・設計空気条件 (指示なきは建設業 建築設備設計基準による)</p> <p>・外気 夏季 *C % 冬季 *C %</p> <p>・室内 夏季 26 *C % 冬季 22 *C %</p> <p>・一般系統の温度は成行とする。</p> <p>・温水発生機 ・チラー (・空冷HP ・空冷)</p> <p>・温水ボイラー ・非常熱</p> <p>・空冷HPパッケージ ・ガスHPパッケージ ・FCU ・AHU</p> <p>・その他</p>											
<p>特記</p> <p>工事名 伊賀市立上野総合市民病院防火設備改修工事</p> <p>図名 特記仕様書</p> <p>図種 NS</p> <p>図番 M-01</p>		<p>給水設備</p> <p>・給水方式</p> <p>・受水槽</p> <p>・高置水槽</p> <p>・配管材料</p> <p>・弁類</p> <p>・量水器</p> <p>・水栓</p> <p>・その他</p>		<p>給湯設備</p> <p>・給湯方式</p> <p>・配管材料</p> <p>・燃料</p> <p>・その他</p>		<p>・設計空気条件 (指示なきは建設業 建築設備設計基準による)</p> <p>・外気 夏季 *C % 冬季 *C %</p> <p>・室内 夏季 26 *C % 冬季 22 *C %</p> <p>・一般系統の温度は成行とする。</p> <p>・温水発生機 ・チラー (・空冷HP ・空冷)</p> <p>・温水ボイラー ・非常熱</p> <p>・空冷HPパッケージ ・ガスHPパッケージ ・FCU ・AHU</p> <p>・その他</p>											

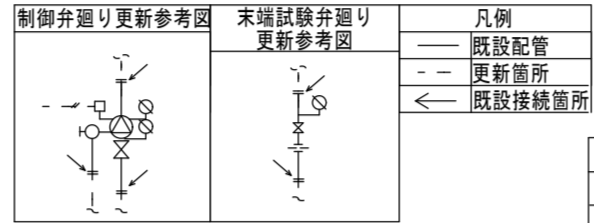
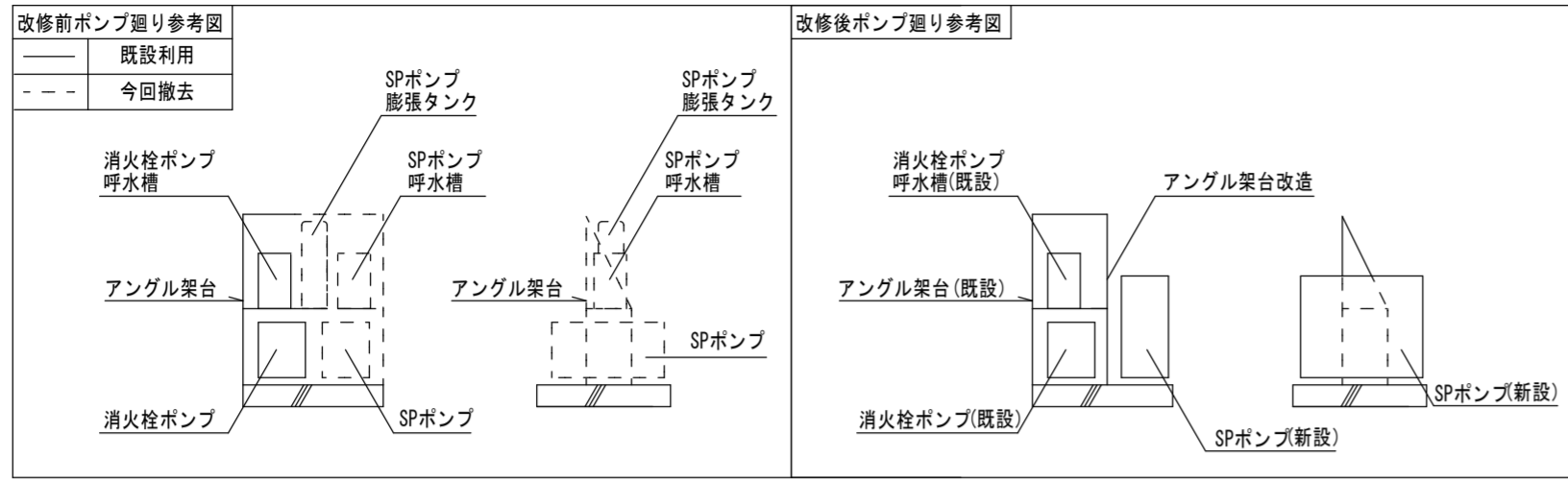
特記	工事名	伊賀市立上野総合市民病院防火設備改修工事	図名	特記仕様書	図種	NS	図番	M-01	製図者		管理建築士	
----	-----	----------------------	----	-------	----	----	----	------	-----	--	-------	--

ヘッド数	流量 L/min	管径 mm	エルボ 個数	90° 分岐 係数	チーズ分 係数	仕切弁 係数	逆止弁 係数	フット弁 係数	その他 係数	継手 相当管長 (m)	直管長 (m)	総管長 (m)	損失水頭 係数	損失水頭 (m)
1	80	25	3	0.8 (2.4)						2.4	2.8	5.2	0.2836	1.47472
2	160	25			1	2.2				-	0.5	0.5	1.0223	0.51115
3	240	32								-	10.0	12.2	0.6181	7.54082
8	640	100	30	1.7 (51.0)	15	4.7 (70.5)	2	0.7 (1.4)	1	8.7	1	17.6	0.0196	6.58952
														(16.116)
全揚程											40.5m x 1.1 = 44.55m ≒ 45m < 80m	配管路弁損失		17.0 m
揚水量											720 /min (8個同時放水)	放射圧力		10.0 m
動力											$\frac{0.163 \times 0.72 \times 80}{0.55} \times 1.1 = 18.77 < 22.0 \text{ kW}$	アラーム弁損失		5.0 m
既設ポンプ仕様											100φ x 90φ /min x 80m x 22.0kW	実揚程		8.5 m
													合計	40.5 m

記号	名称	備考
	既設 スプリンクラー消火ポンプ	100φ x 900L/min x 80m x 22kW
	既設 屋内消火栓ポンプ	65φ x 300L/min x 70m x 7.5kW
	スプリンクラーヘッド	閉鎖型高感度型72℃
	消火管 (スプリンクラー)	配管用炭素鋼管 JIS-G-3452
	排水管	配管用炭素鋼管 JIS-G-3452

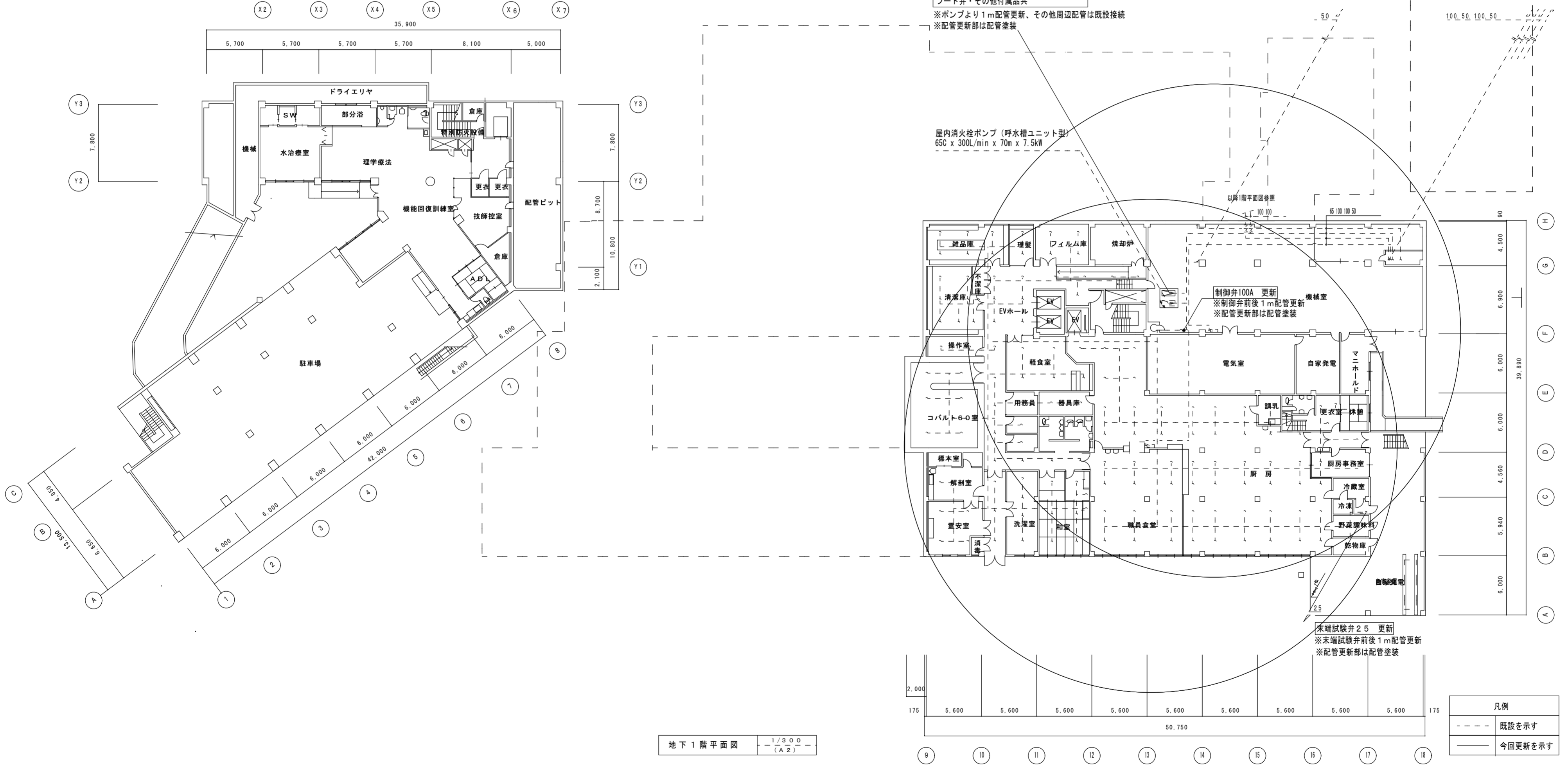
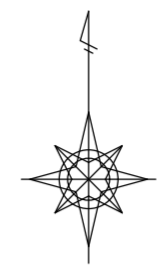


---	既設を示す
—	今回更新を示す



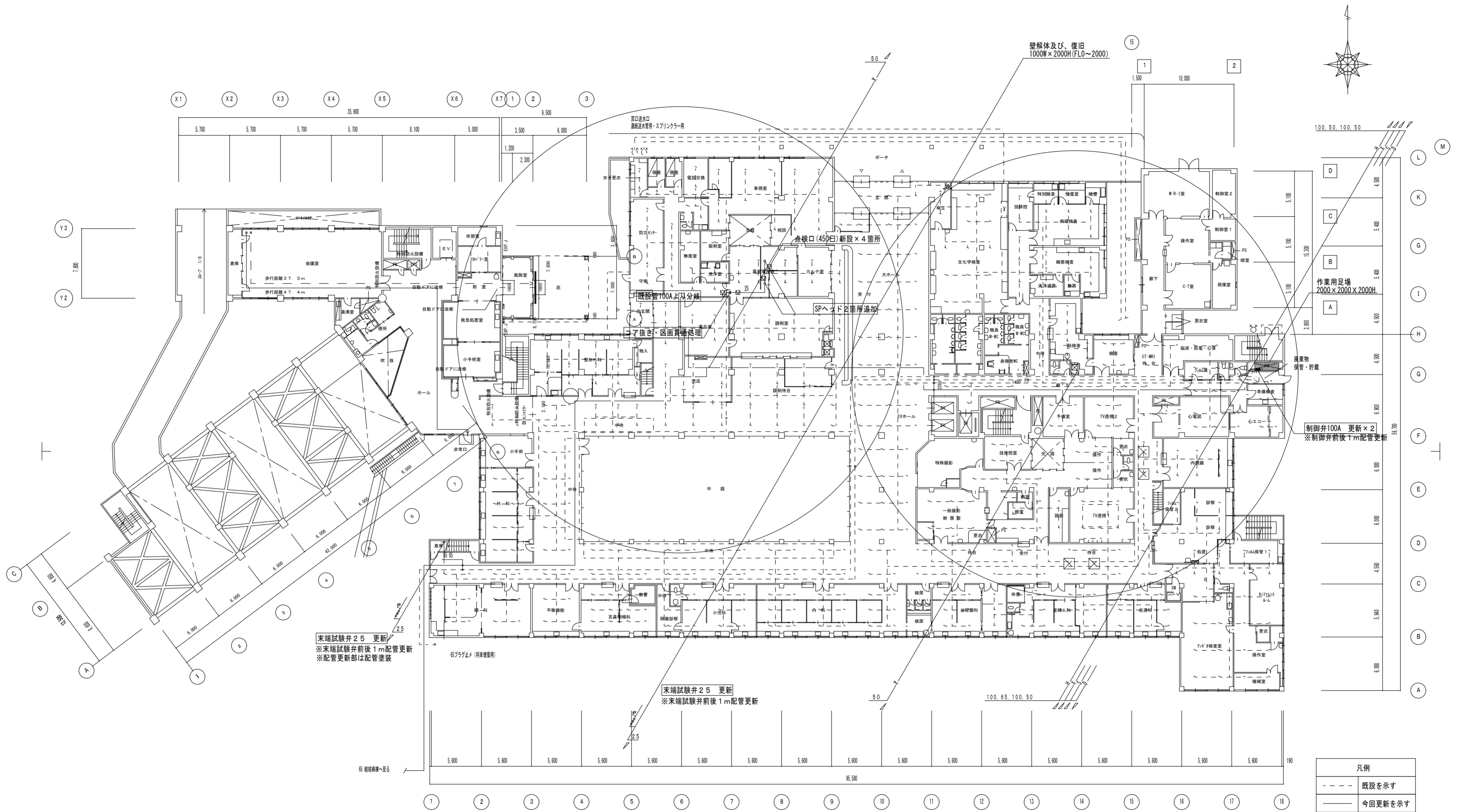
スプリンクラーポンプ 更新
 スプリンクラーポンプ (呼水槽ユニット型)
 100C x 900L/min x 80m x 22kW
 フート弁・その他付属品共
 ※ポンプより1m配管更新、その他周辺配管は既設接続
 ※配管更新部は配管塗装

屋内消火栓ポンプ (呼水槽ユニット型)
 65C x 300L/min x 70m x 7.5kW



凡例	
---	既設を示す
—	今回更新を示す

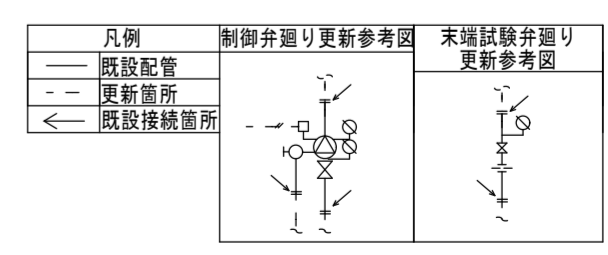
特記	工事名	伊賀市立上野総合市民病院防火設備改修工事		承認	管理建築士	印
	図名	地下1階平面図 消火設備 (スプリンクラー)	縮尺			
				図面提出日		



末端試験弁25更新
 ※末端試験弁前後1m配管更新
 ※配管更新部は配管塗装

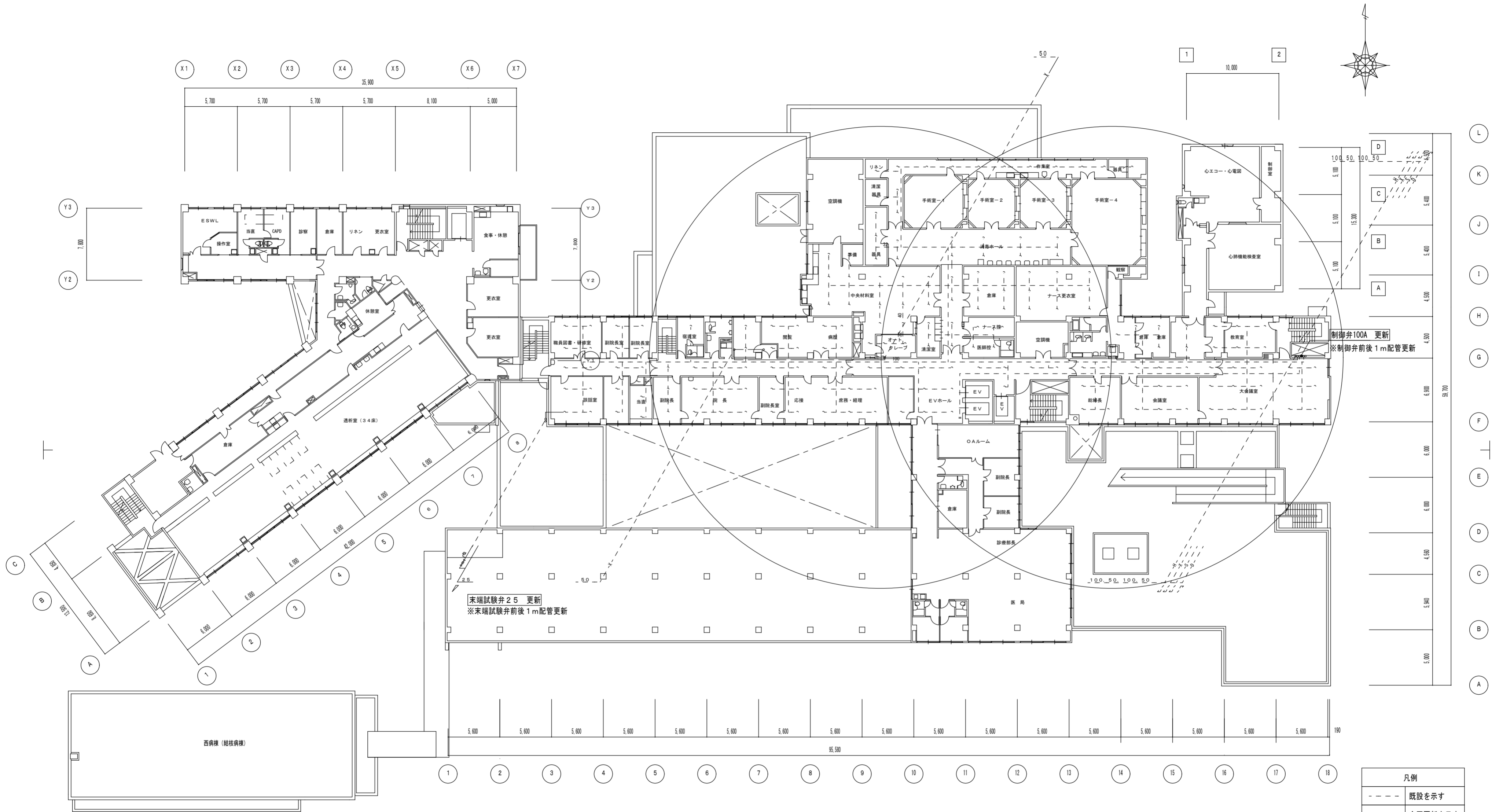
末端試験弁25更新
 ※末端試験弁前後1m配管更新

凡例	
---	既設を示す
---	今回更新を示す



1階平面図 1/300 (A2)

特記	工事名	伊賀市立上野総合市民病院防火設備改修工事		承認	管理建築士	印
	図名	1階平面図 消火設備設備 (スプリンクラー)	縮尺 1/300 (A2)			
	図面提出日					

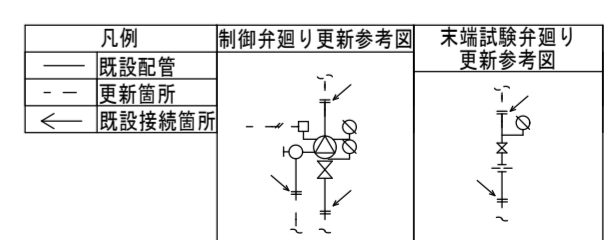


末端試験弁25 更新
※末端試験弁前後1m配管更新

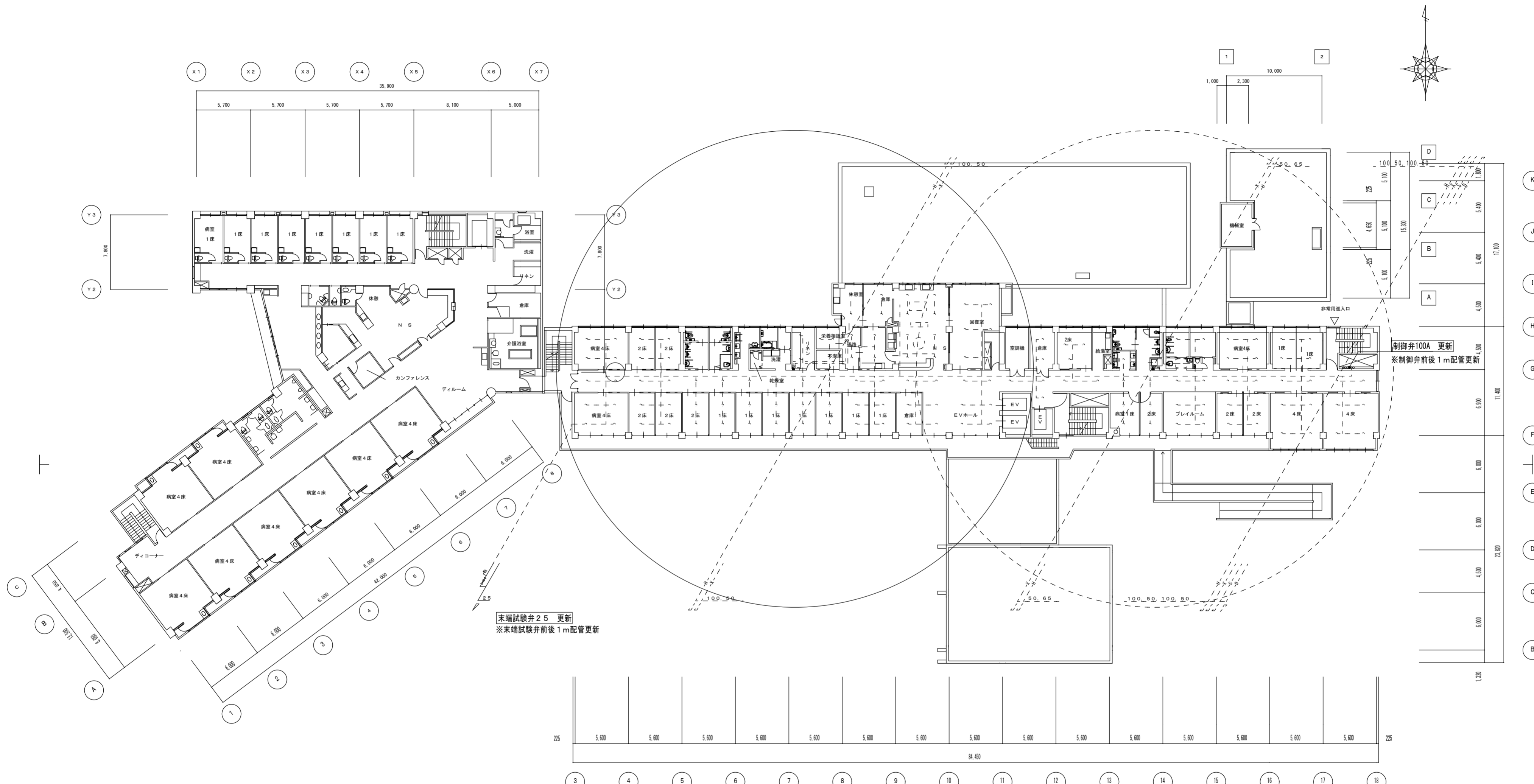
制御弁100A 更新
※制御弁前後1m配管更新

2階平面図 1/300 (A2)

凡例	
---	既設を示す
—	今回更新を示す



特記	工事名	伊賀市立上野総合市民病院防火設備改修工事		承認	管理建築士	印
	図名	2階平面図 消火設備 (スプリンクラー)	縮尺	1/300 (A2)	図面番号	M-05



末端試験弁25 更新
※末端試験弁前後1m配管更新

制御弁100A 更新
※制御弁前後1m配管更新

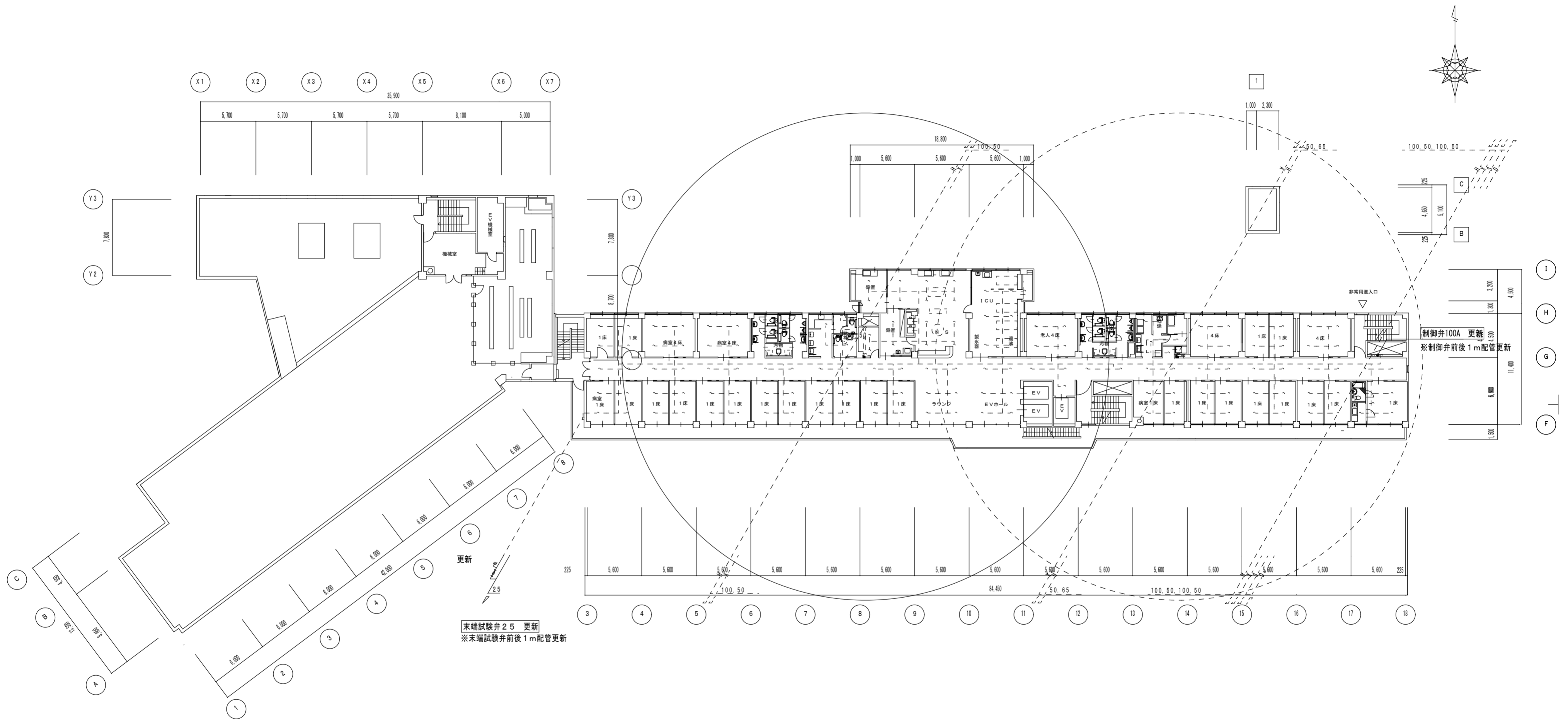
3階平面図 1/300 (A2)

凡例	
---	既設を示す
—	今回更新を示す

凡例	制御弁廻り更新参考図	末端試験弁廻り更新参考図
—		

←		

特記	工事名	伊賀市立上野総合市民病院防火設備改修工事			承認	管理建築士	印
	図名	3階平面図 消火設備 (スプリンクラー)	縮尺	1/300 (A2)	図面番号	M-06	図面提出日



末端試験弁25更新
※末端試験弁前後1m配管更新

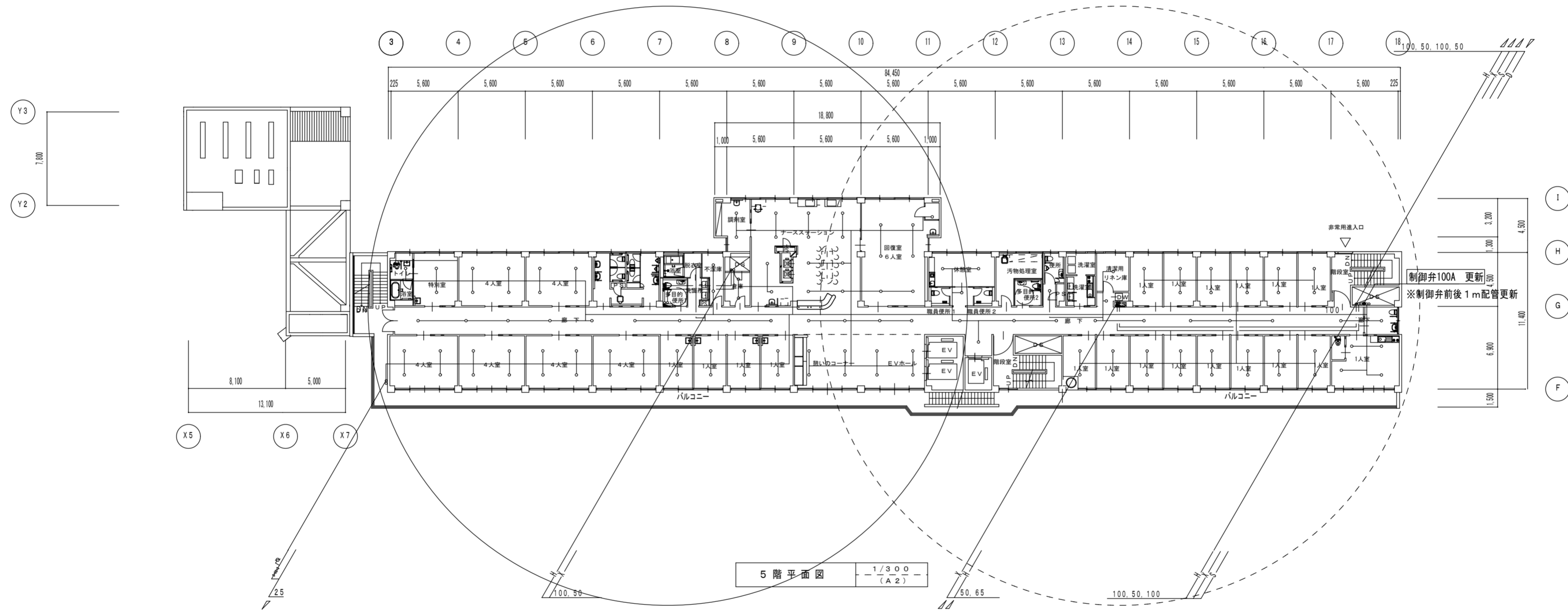
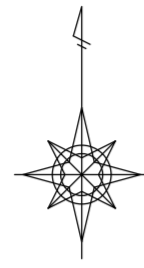
制御弁100A更新
※制御弁前後1m配管更新

4階平面図 1/300 (A2)

凡例	
---	既設を示す
—	今回更新を示す

凡例	制御弁廻り更新参考図	末端試験弁廻り更新参考図
— 既設配管		
- - 更新箇所		
← 既設接続箇所		

特記	工事名	伊賀市立上野総合市民病院防火設備改修工事		承認	管理建築士	印
	図名	4階平面図 消火設備 (スプリンクラー)	縮尺	1/300 (A2)	図面番号	M-07
				図面提出日		



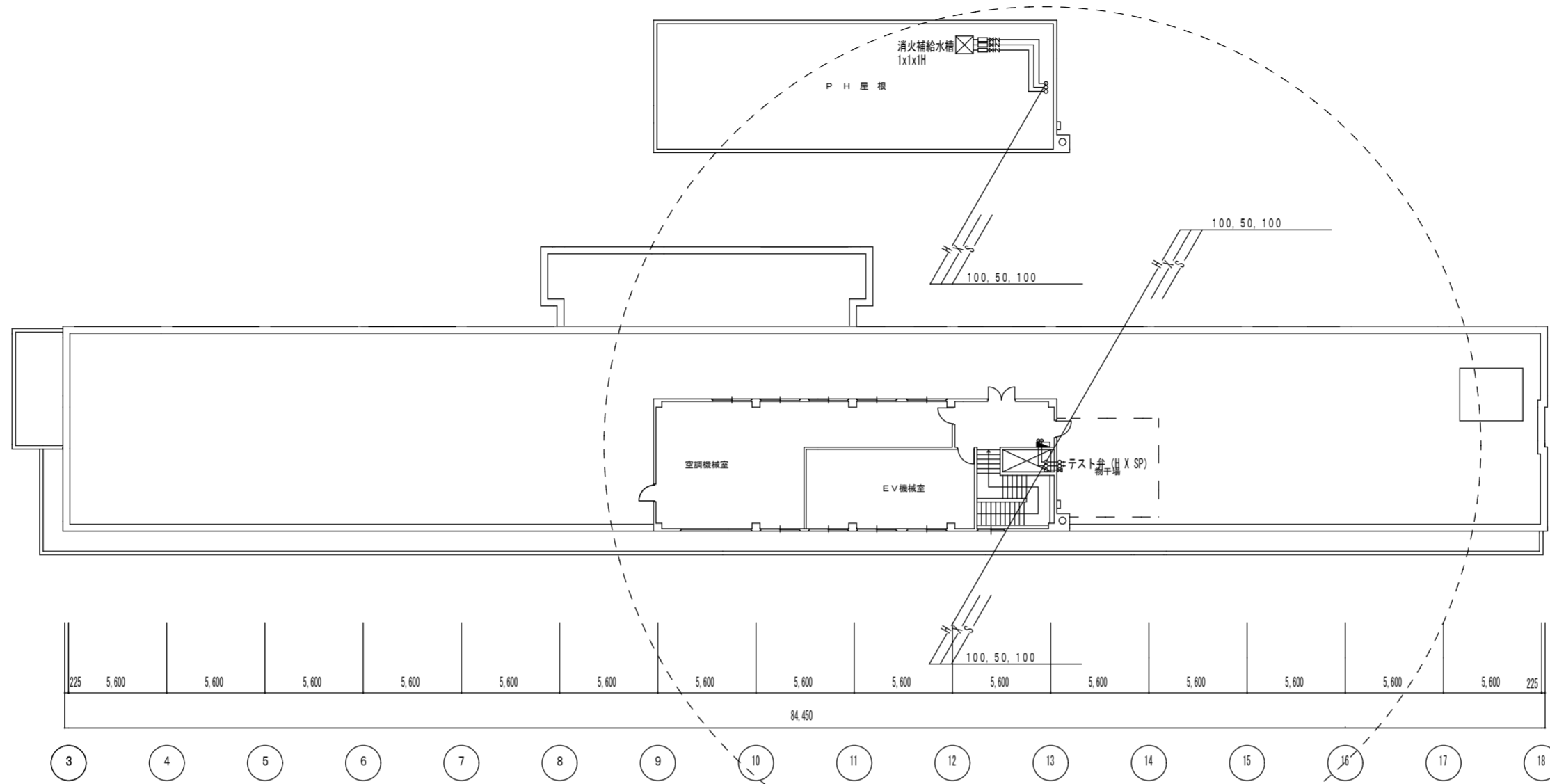
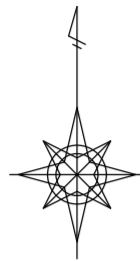
末端試験弁25 更新
※末端試験弁前後1m配管更新

5階平面図 1/300 (A2)

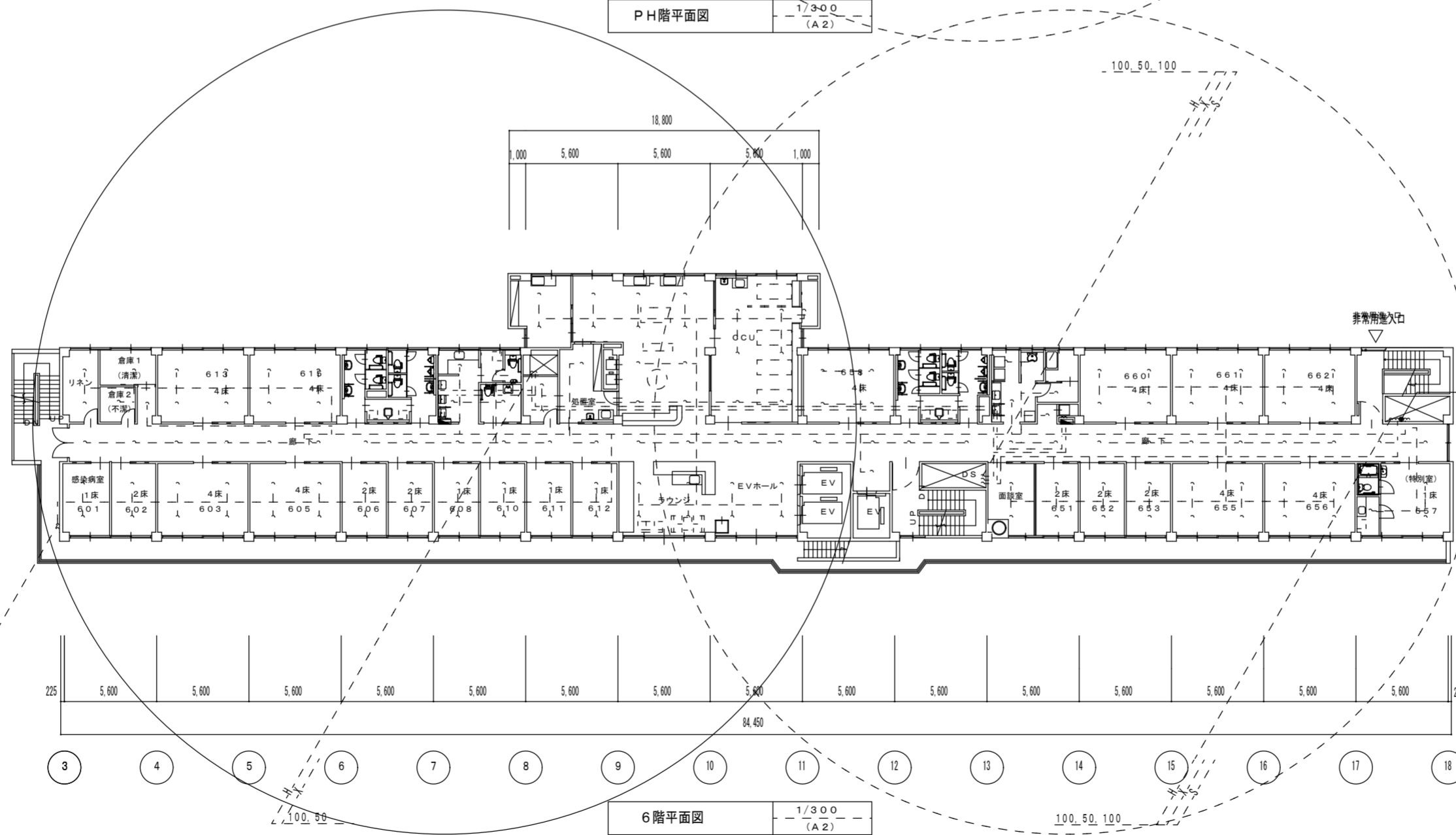
凡例	
---	既設を示す
—	今回更新を示す

凡例	制御弁廻り更新参考図	末端試験弁廻り更新参考図
— 既設配管		
--- 更新箇所		
← 既設接続箇所		

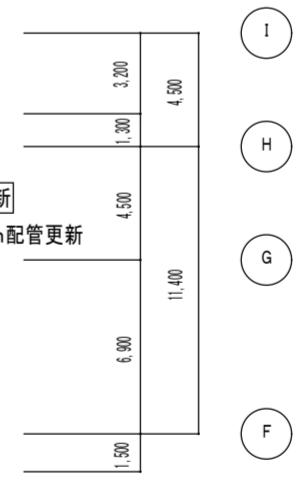
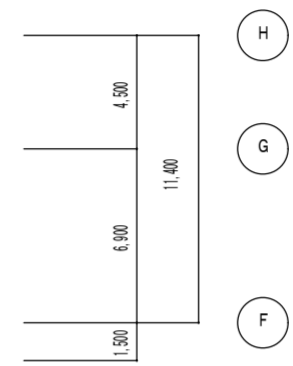
特記	工事名	伊賀市立上野総合市民病院防火設備改修工事		承認	管理建築士	印
	図名	5階平面図 消火設備 (スプリンクラー)	縮尺			
				図番		



PH階平面図 1/300 (A2)



6階平面図 1/300 (A2)



凡例	
---	既設を示す
—	今回更新を示す

凡例	制御弁廻り更新参考図	末端試験弁廻り更新参考図
— 既設配管		
- - 更新箇所		
← 既設接続箇所		

末端試験弁 2.5 更新
※末端試験弁前後 1m配管更新

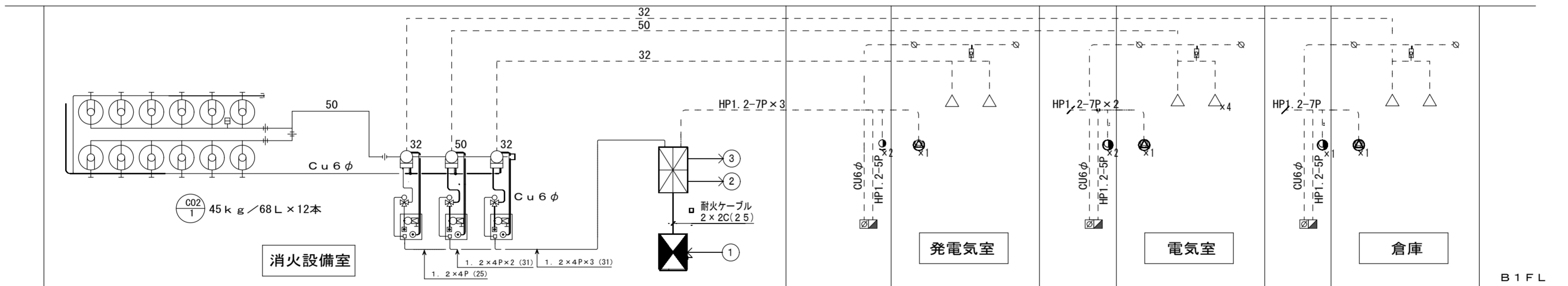
特記	工事名	伊賀市立上野総合市民病院防火設備改修工事		承認	管理建築士	印
	図名	6・PH階平面図 消火設備 (スプリンクラー)	縮尺	1/300 (A2)	図面番号	M-09
				図面提出日		

消火剤量の算定			
区画名	自発電電気室	電気室	倉庫
防護平面積 A (m ²)	26.6	90.145	23.175
高さ H (m)	7.0	7.0	7.0
防護容積 V (m ³)	186.2	631.015	162.225
容積係数 X (kg / m ³)	0.8	0.8	0.8
所要消火剤量 W = V · X (m ³)	186.2 × 0.8 ≒ 148.96	631.015 × 0.8 ≒ 504.812	162.225 × 0.8 ≒ 129.78
容器数 45kg / 68L	148.96 ÷ 45 ≒ 4本	504.812 ÷ 45 ≒ 12本	129.78 ÷ 45 ≒ 3本
選択弁	32	50	32
設計時間 (sec)	60	60	60

<工事に係る追加工事項目>

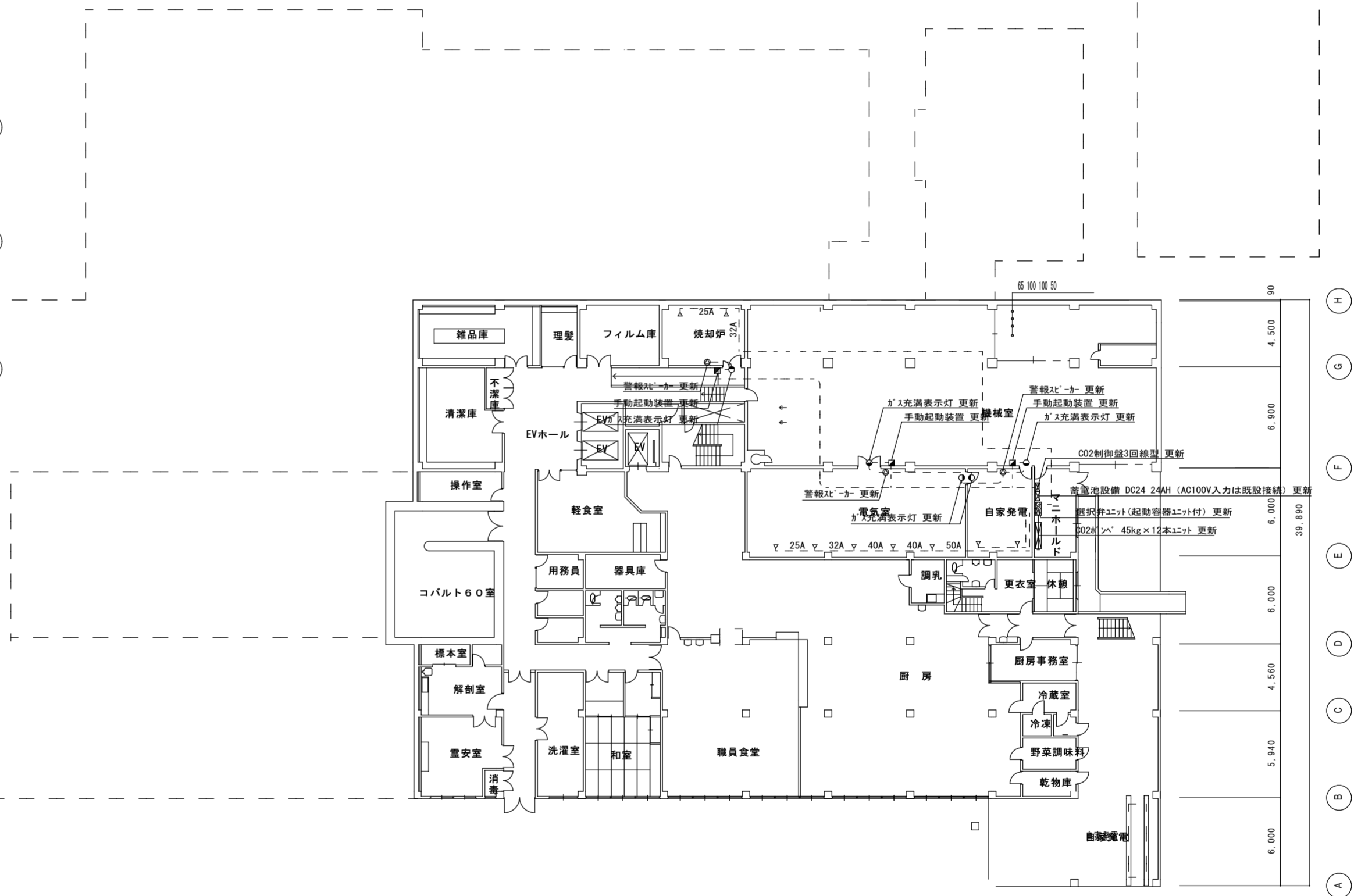
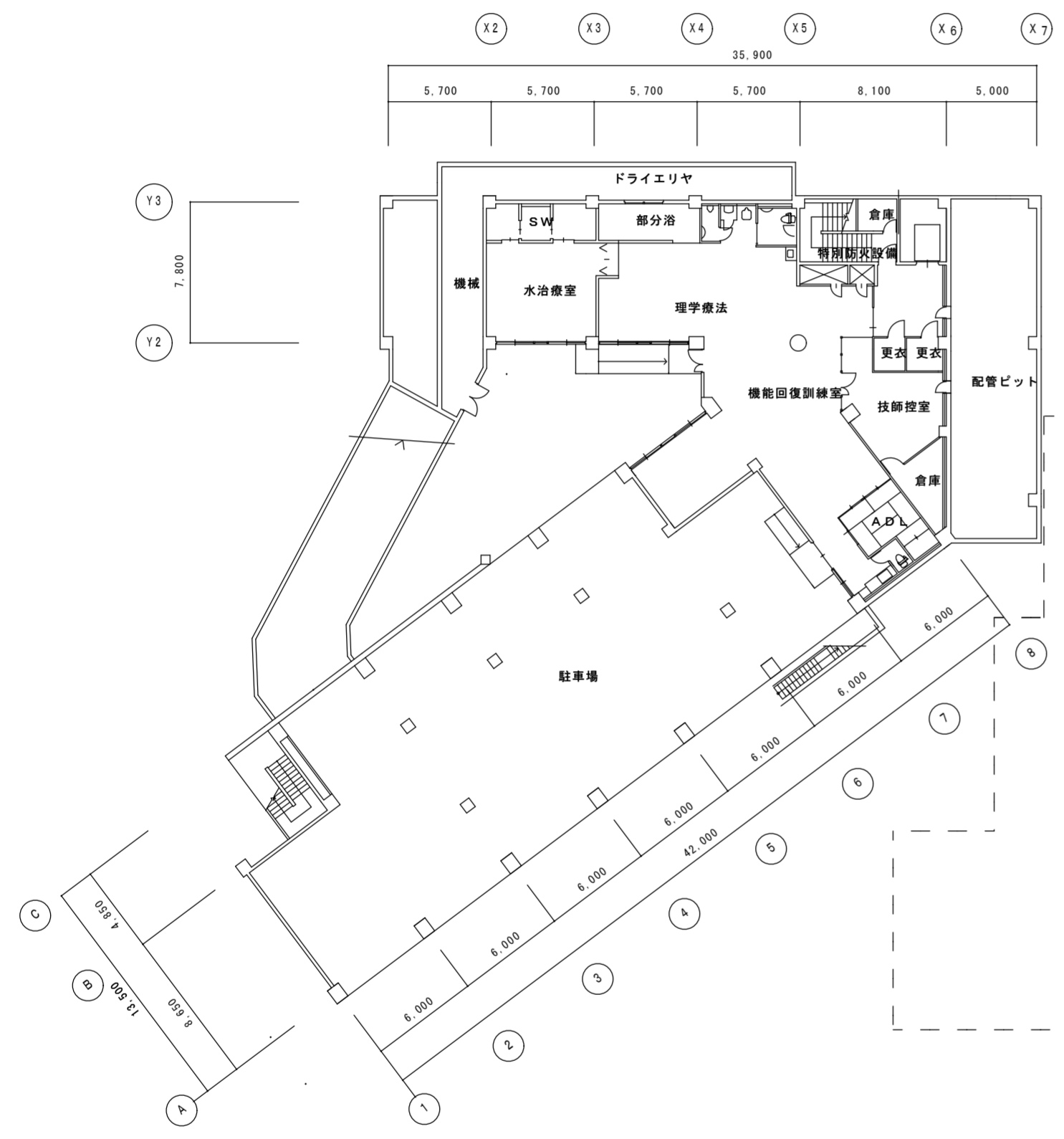
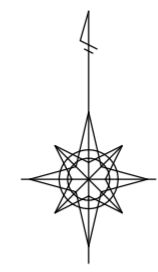
- ① 専用1次側電源引き込み工事 AC100V, 0.5KVA (既設接続)
- ② インターロック工事 (機械停止, ファン停止, 燃料供給停止) (既設配線接続)
- ③ 火災受信機への移報工事 (既設配線接続)

凡 例		
記号	名 称	備 考
	二酸化炭素貯蔵容器	68L / 45kg × 12本
	手動閉止弁	銅管用
	選択弁	50A, 32A
	起動用ガス容器箱	内蔵品 (電磁式弁開放器, リリーフ弁, 圧カスイッチ, 起動容器)
	CO ₂ 噴射ヘッド	HPS-25N型
	CO ₂ 制御盤	(3回線 / 手動式 安全対策型)
	蓄電池設備	(24AH)
	手動起動装置 (屋内型)	SPB-24ASS
	CO ₂ 充満表示灯 (屋内型)	ST-S1型
	警報スピーカー	CT-150型
	逆止フィルター	
	安全弁	20A
	ダンパー復旧装置	露出型
	配管	STPG370 SCH80
	電路	
	鋼管	φ6ヒフク付



不活性ガス消火設備系統図

凡例	
----	既設を示す
—	今回更新を示す



地下1階平面図 1/300 (A2)

凡例	
---	既設を示す
—	今回更新を示す

特記	工事名	伊賀市立上野総合市民病院防火設備改修工事			承認	管理建築士	印
	図名	1階平面図 消火設備 (ガス消火)	縮尺	1/300 (A2)			
	図面製出日						

Table with 2 columns: Item (e.g., 1. 工事概要, 2. 建物概要, 3. 工事種目) and Description (e.g., 伊賀市立上野総合市民病院防火設備改修工事, 仕様書, 国・国有財産法延面積 (m2) 建・建築基準法延面積 (m2)).

Table with 2 columns: Item (e.g., 7. 機材等, 8. 機材の品質・性能証明, 9. 室内空気中の化学物質の濃度測定) and Description (e.g., 1) 本工事に使用する設備機材等は、設計図書(「追記・一般事項 1. 設備機材等」を含む。)に規定するもの又は、これらと同等のものとする。ただし、これらと同等のものとする場合は、監督職員の承諾を受ける。)

Table with 2 columns: Item (e.g., 12. 電線本数・管路等, 13. 金属管の塗装, 14. 保護管) and Description (e.g., 分電盤、制御盤、端子盤などの二次側以降の配管経路、電線の太さ、電線本数、管径等は監督職員の承諾を受けて変更してもさしつかえない。ただし、相違する場合は監督職員の承諾を受ける。)

Table with 2 columns: Item (e.g., 6. 特定建設資材廃棄物以外の発生材の処理等) and Description (e.g., ・引き渡しを要するもの (・ 金属類 ・ 盛類 ・ 電線、ケーブル) ・ 特別管理産業廃棄物 (・ PCB使用機器) ・ 特別管理産業廃棄物の処理方法)

表-1 「他工事との工事区分表」

Table with 4 columns: 他工事との区分 (e.g., 電気設備工事, 機械設備工事, 建築工事), 電気設備工事, 機械設備工事, 建築工事. Rows include items like 梁・床・壁貫通部, 埋込分電盤・端子盤・プルボックス, etc.

表-2 「機器標準取付高さ」

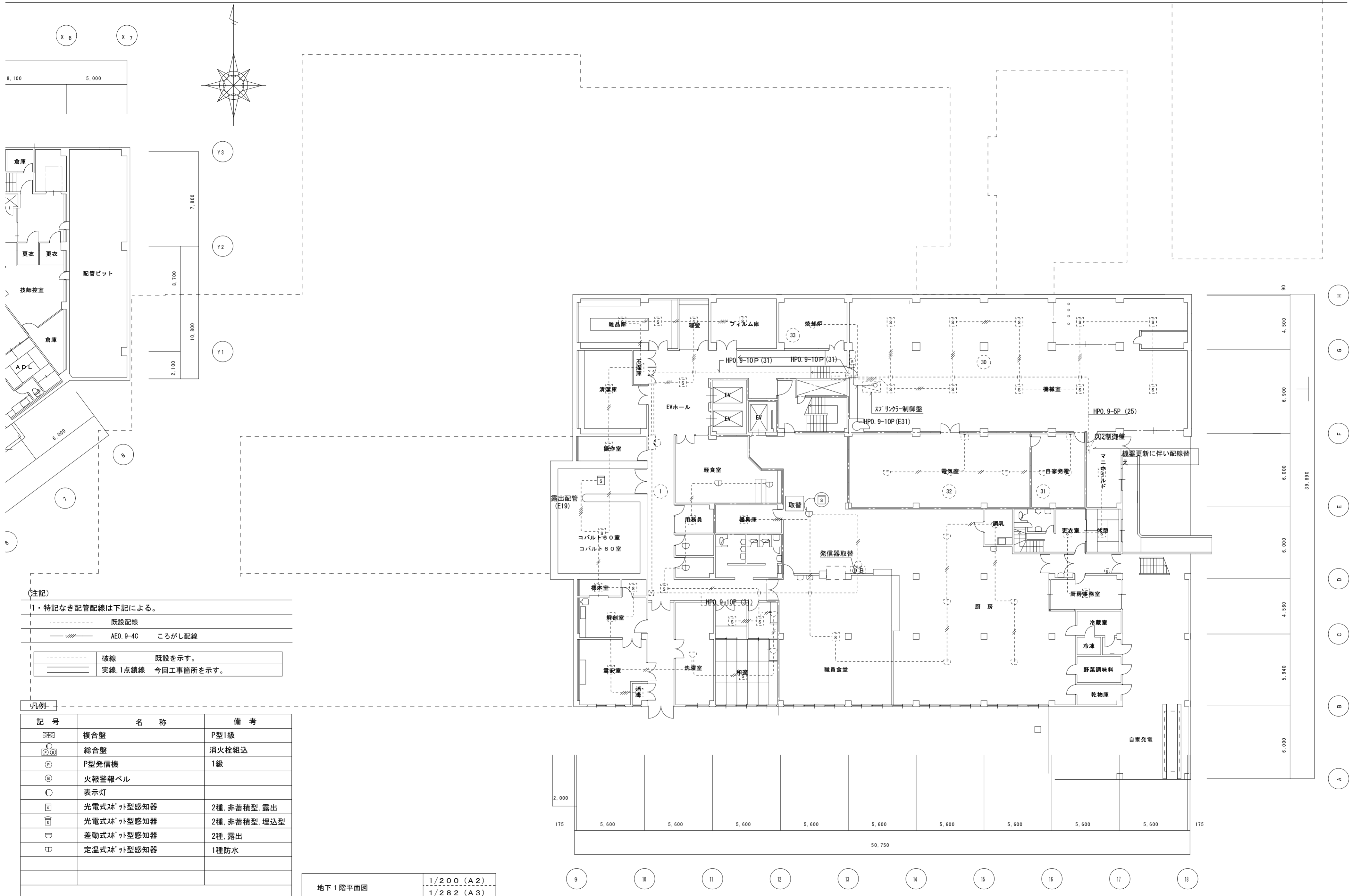
Table with 4 columns: 名称, 測点, 取付高さ (mm), 名称, 測点, 取付高さ (mm). Rows include items like 分電盤, スイッチ, コーヒー, コンセント, etc.

表-3 「接地種一覧表」

Table with 4 columns: 接地の種類, 記号, 接地抵抗値, 接地線の規格・数量. Rows include items like 共用接地, 共同接地, A種, B種, etc.

表-4 「蛍光灯器具の安定器の種類」

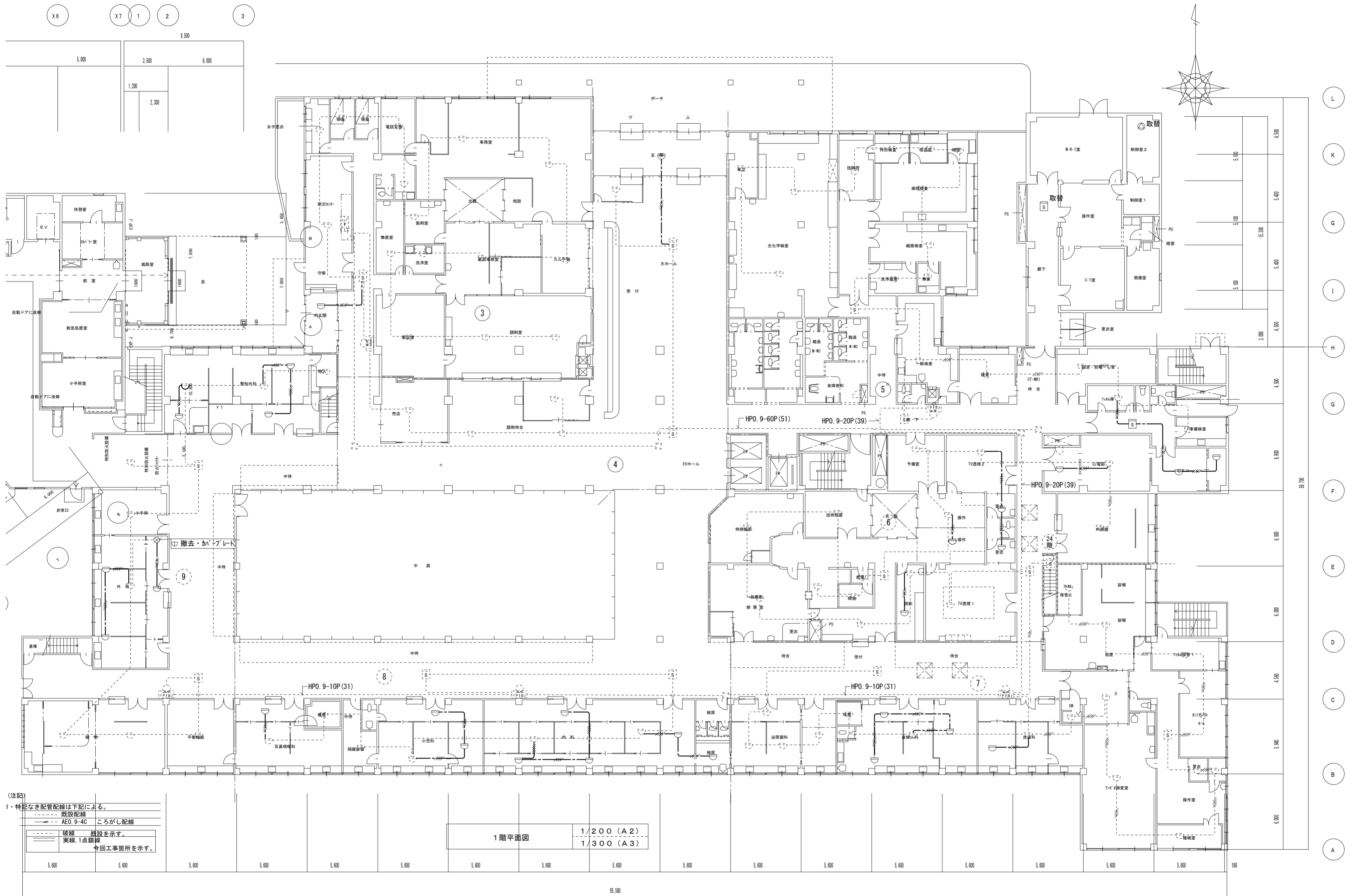
Table with 4 columns: 蛍光灯の種類, 安定器の種類, 電圧. Rows include items like コンパクト形, Hf形 P32形, Hf形 P4.5形, etc.



(注記)
 1・特記なき配管配線は下記による。
 既設配線
 AEO.9-4C ころがし配線
 破線 既設を示す。
 実線、1点鎖線 今回工事箇所を示す。

記号	名称	備考
☒	複合盤	P型1級
⊙	総合盤	消火栓組込
⊙	P型発信機	1級
⊙	火報警報ベル	
○	表示灯	
☒	光電式 π 型感知器	2種、非蓄積型、露出
☒	光電式 π 型感知器	2種、非蓄積型、埋込型
☒	差動式 π 型感知器	2種、露出
☒	定温式 π 型感知器	1種防水

地下1階平面図 1/200 (A2) 1/282 (A3)

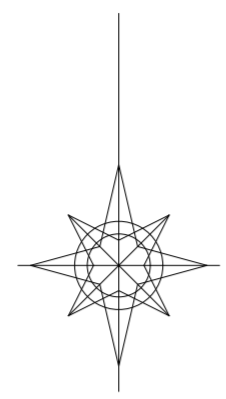


(注記)
1・特記なき配管配線は下記による。

---	既設配線
- - -	AEO.9-4C ころがし配線
---	破線 既設を示す。
---	実線.1点鎖線 今回工事箇所を示す。

1階平面図 1/200 (A2)
1/300 (A3)

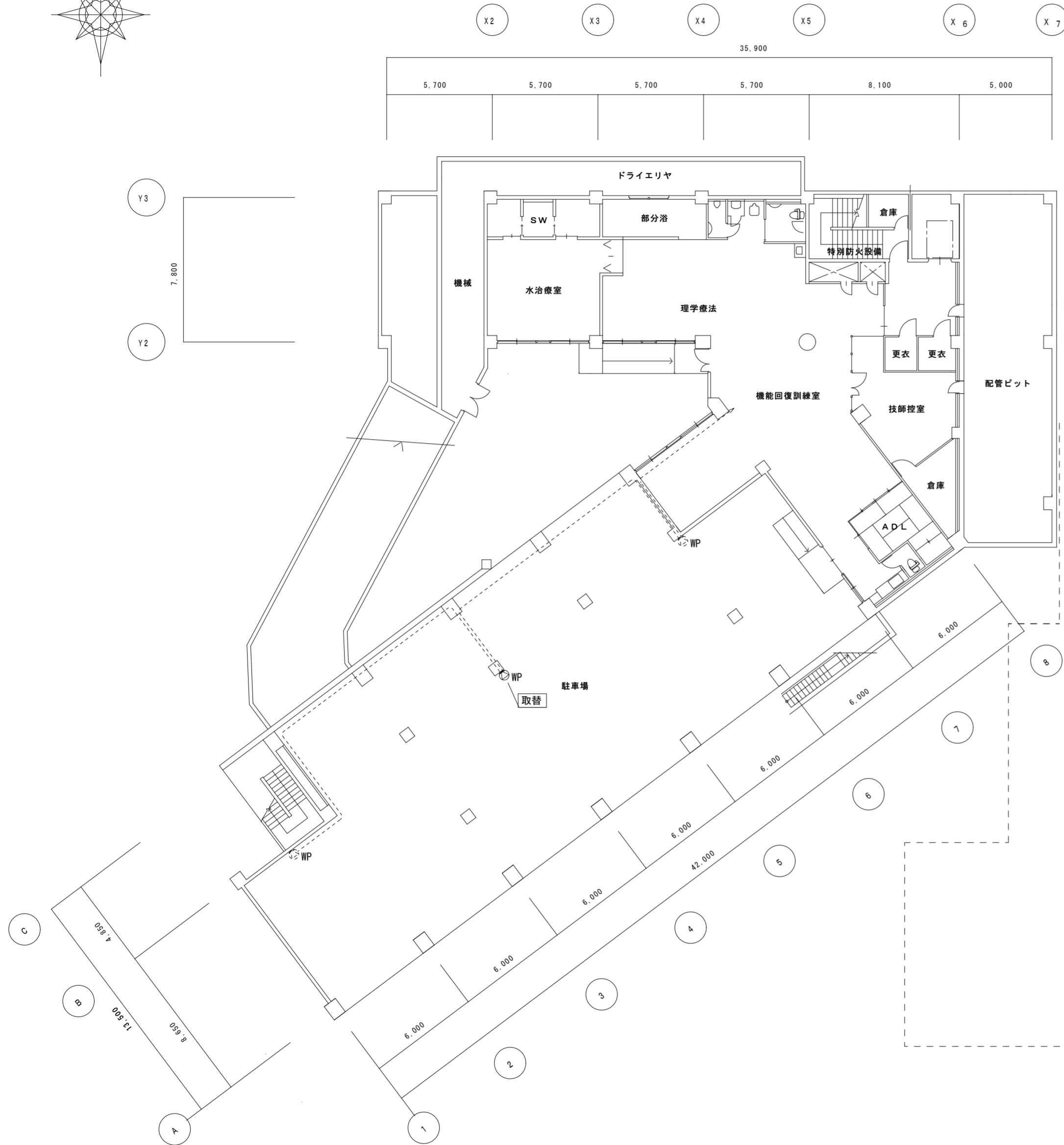
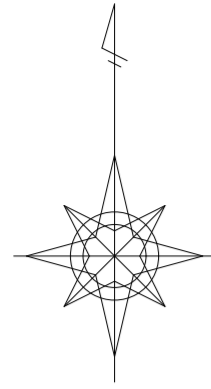
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
伊賀市立上野総合市民病院防火設備改修工事												承認	管理建築士				
自動火報知設備 1階平面図												縮尺 1/200 (A2) 1/282 (A3)	図面番号 E-03	図面提出日			



(注記)
 1・特記なき配管配線は下記による。
 --- 既設配線
 --- 仮設配線
 --- AEO.9-4C 仮設配線
 --- 破線 既設を示す。
 --- 実線、1点鎖線 今回工事箇所を示す。

3 階 平 面 図
 1/200 (A2)
 1/282 (A3)

特記	工事名	伊賀市立上野総合市民病院防火設備改修工事	図面番号	E-04	承認	管理建築士	印
	図名	自動火災報知設備 3階平面図	縮尺	1/200 (A2) 1/282 (A3)	図面提出日		



WP 防滴スピーカー 参考型番 WS-5820 相当

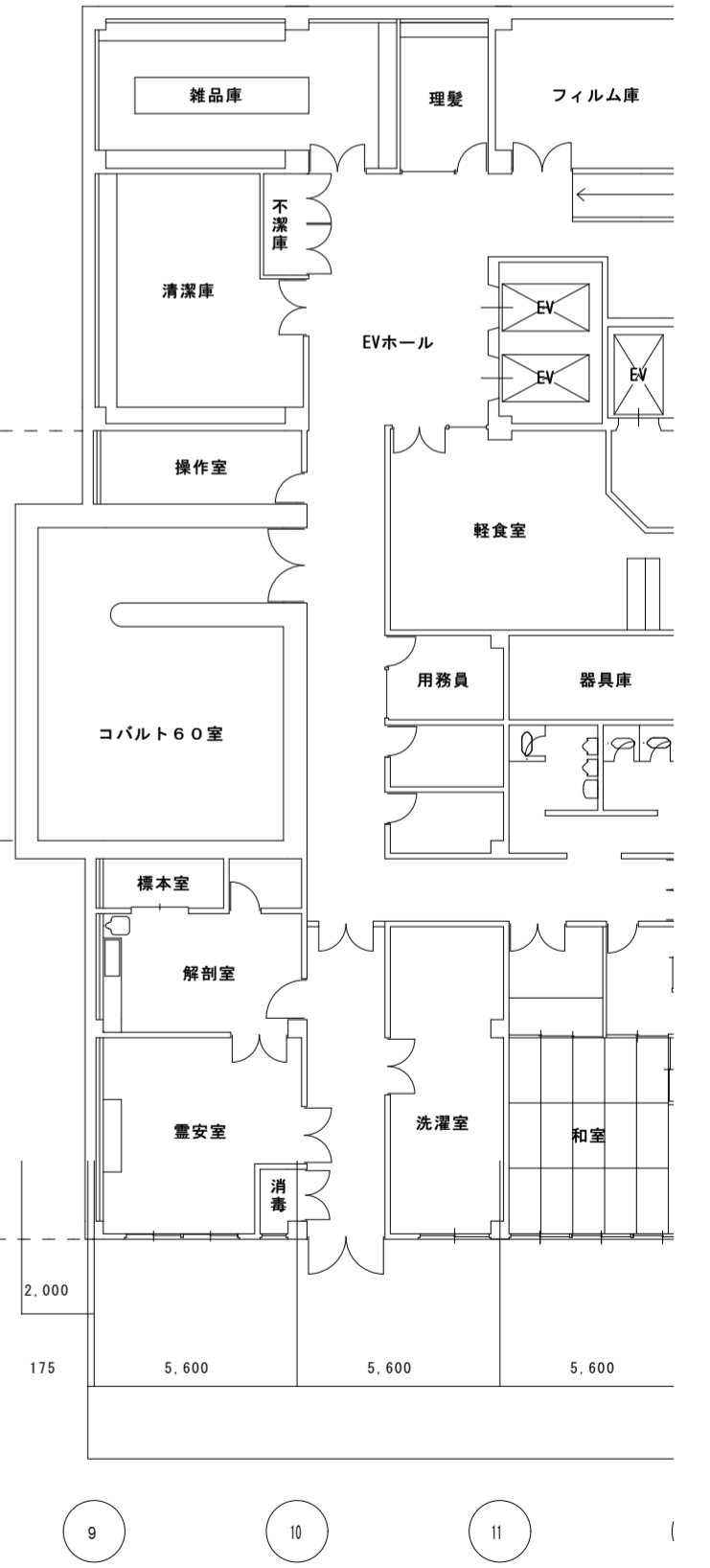
形式	密閉型
定格入力	5W (2kΩ)
入力インピーダンス	2kΩ、3.3kΩ、10kΩ、20kΩ
周波数帯域	130Hz～15kHz
出力音圧レベル	90dB (1m/1W)
使用スピーカー	10cmコンスタースピーカー
仕上げ	エンボス加工:耐候性 ABS樹脂

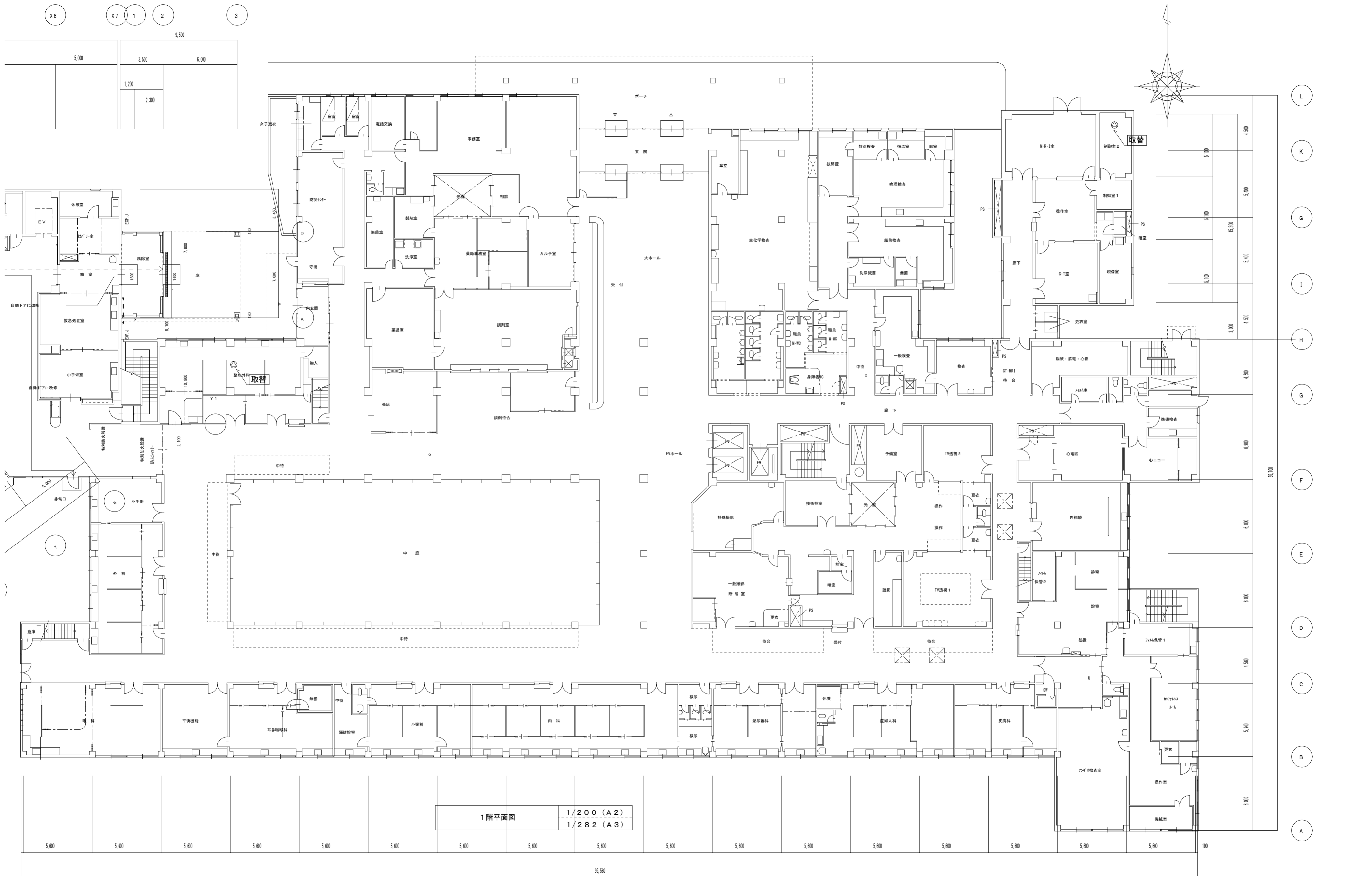
凡例

記号	名称	備考
⊙	天井埋込スピーカー	SC4H1-1Vo-M

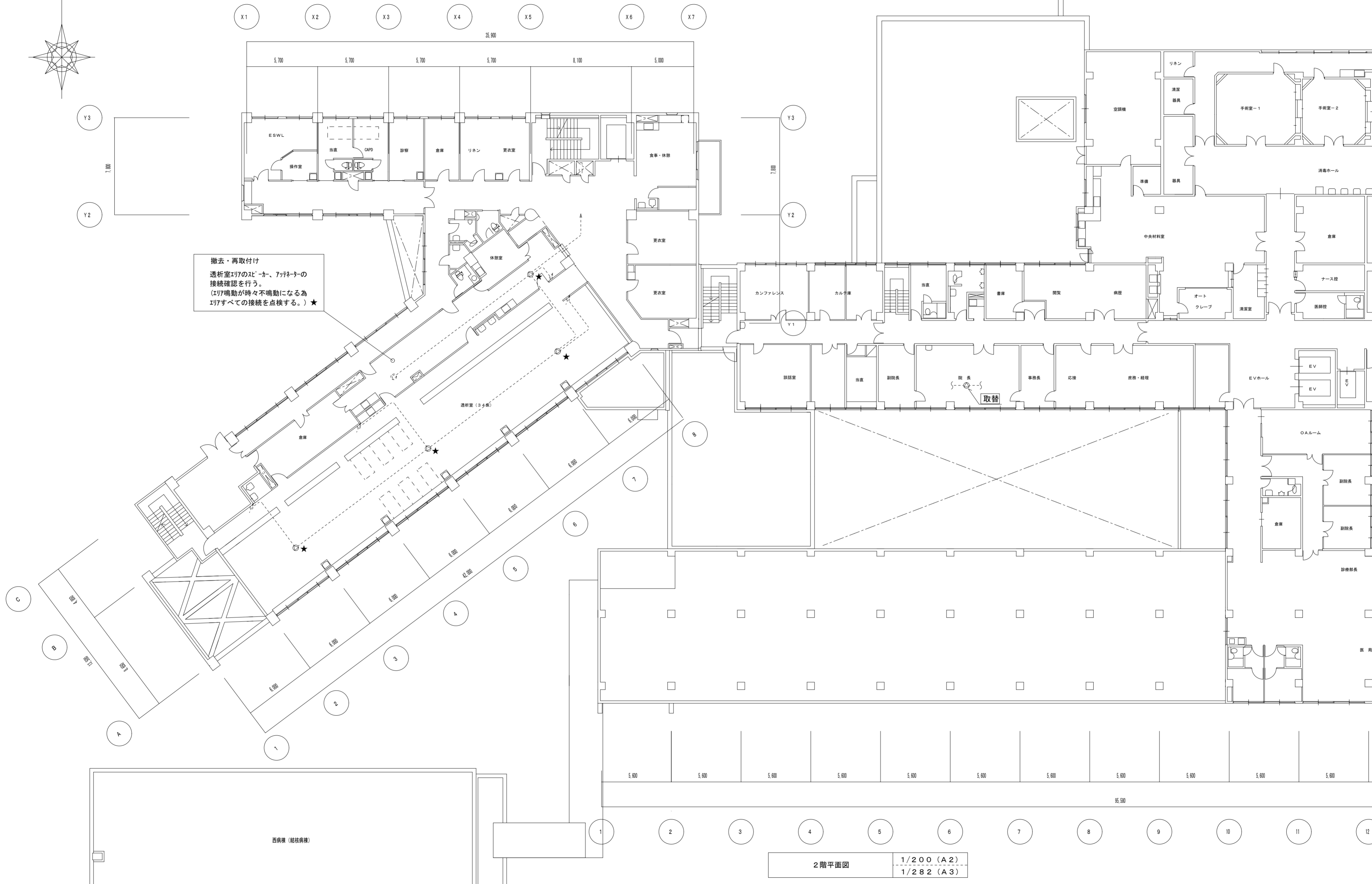
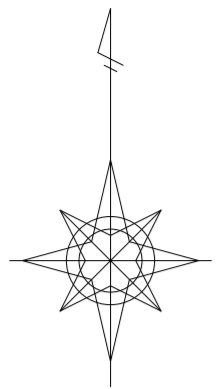
----- 既設配線 HP1.2-3C

地下1階平面図
1/200 (A2)
1/282 (A3)

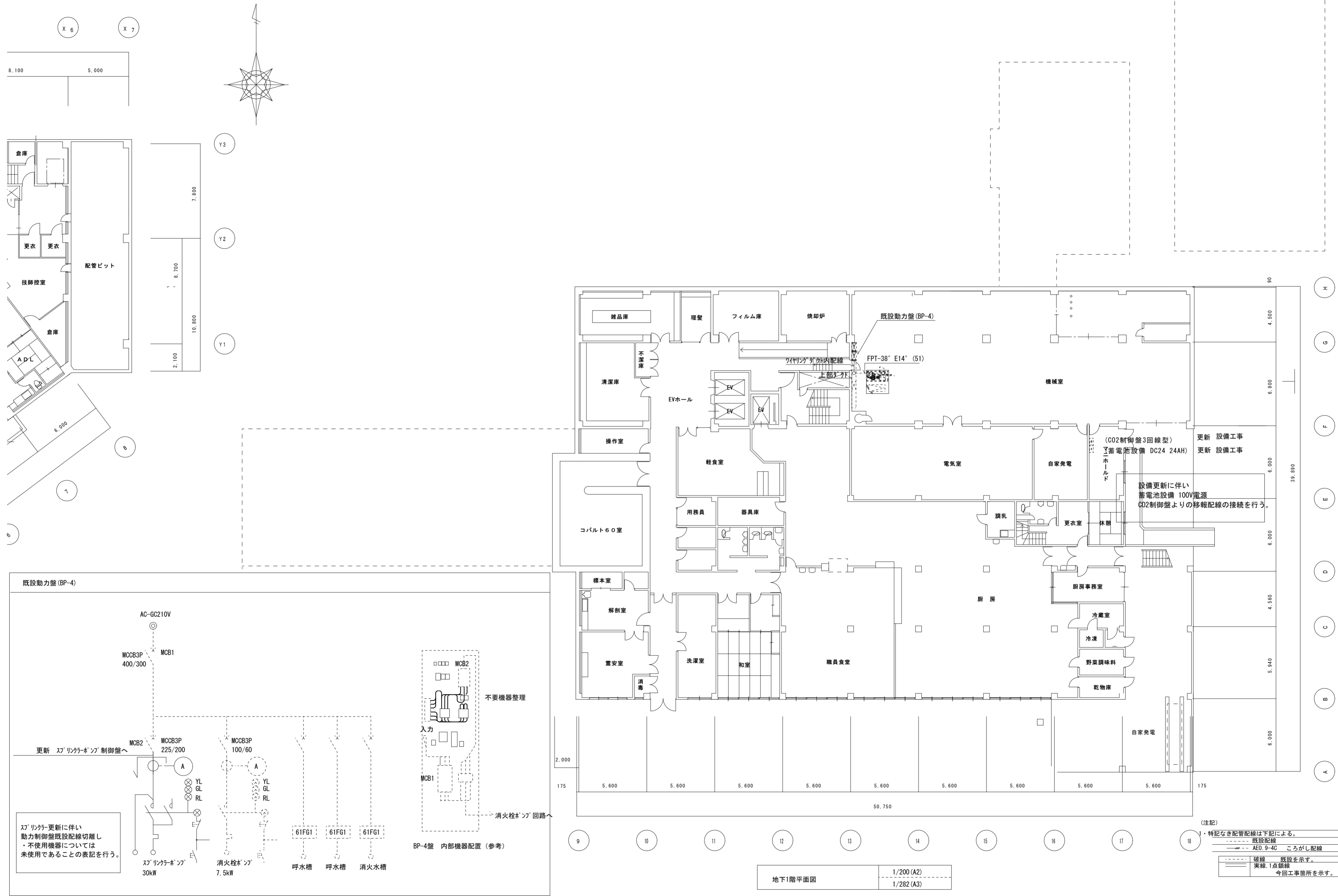




1階平面図
 縮尺 1/200 (A2)
 縮尺 1/282 (A3)



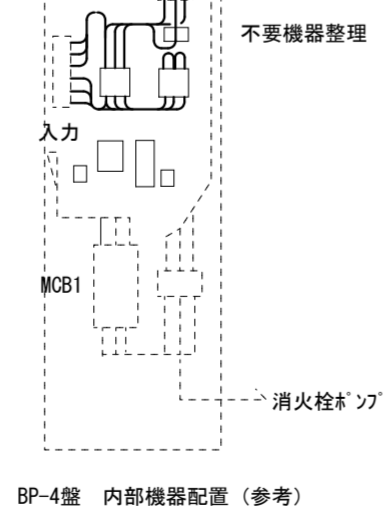
特記	工事名	伊賀市立上野総合市民病院防火設備改修工事			承認	管理建築士	印
	図名	放送設備 2階平面図	縮尺	1/200 (A2) 1/282 (A3)	図面番号	E-07	図面提出日

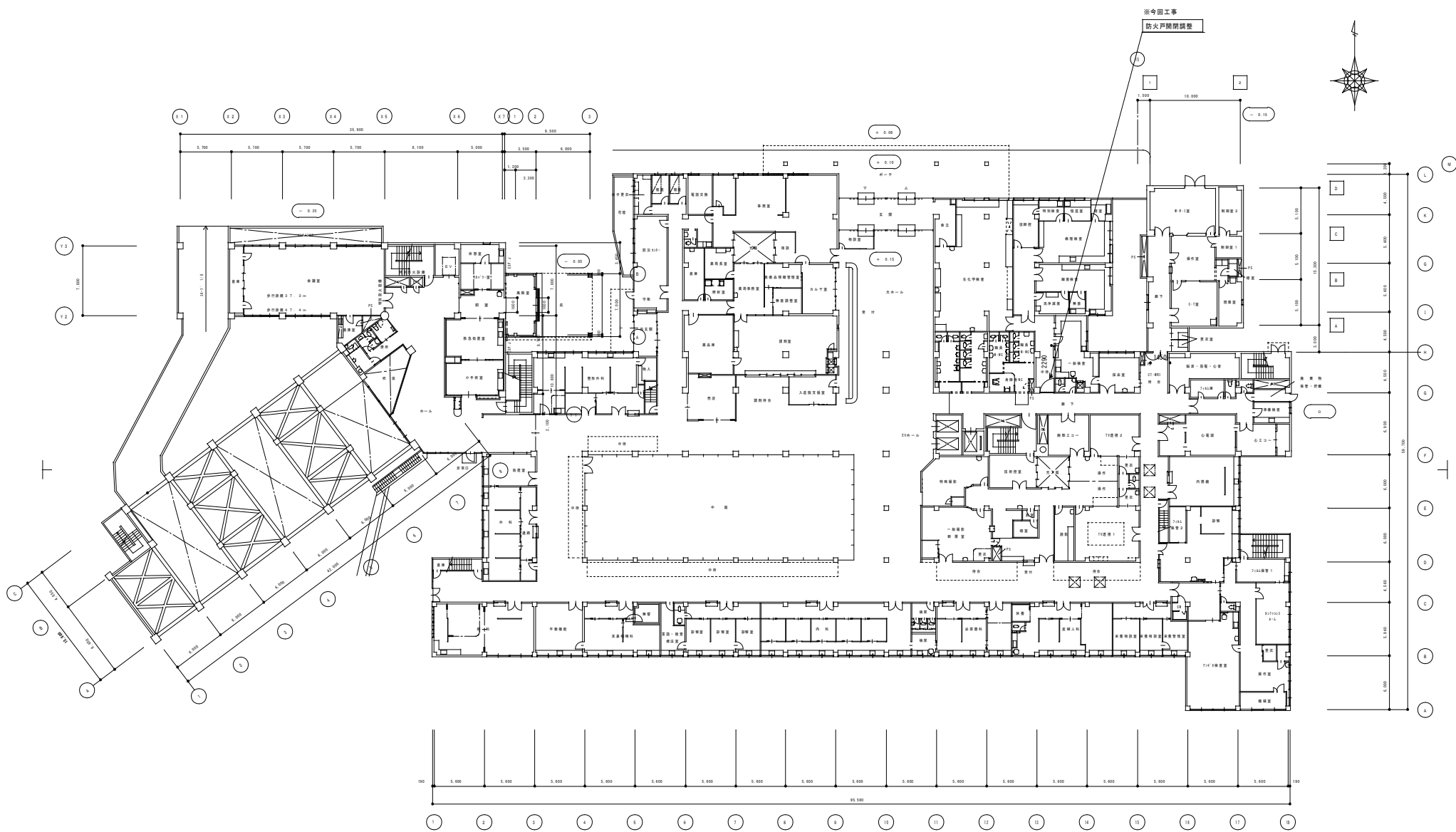


特記	工事名	伊賀市立上野総合市民病院防火設備改修工事		承認	管理建築士	印
	図名	動力設備 地下1階平面図	縮尺	1/200 (A2) 1/282 (A3)	図面番号	E-08
	図面提出日					

(注記)
 1. 特記なき配管配線は下記による。
 - - - 既設配線
 - - - AEO.9-4C ころがし配線
 - - - 破線 既設を示す。
 - - - 実線 1点鎖線 今回工事箇所を示す。

スプ リンカー更新に伴い
 動力制御盤既設配線切離し
 ・不使用機器については
 未使用であることを表記を行う。





1 階平面図 1/300

		伊賀市立上野総合市民館防火設備改修工事			
		建築工事 1 階平面図		縮尺 1/300	図番 A-02